

# 日本共産党

# 鎌ヶ谷市議会報告



【発行】 No.187

2018年 秋季号

【連絡先】

日本共産党鎌ヶ谷市議団  
宮城とみ子議員  
080-5002-3797  
佐竹知之議員  
090-9135-7421  
松戸・鎌ヶ谷地区委員会  
047-349-1544

2018年9月定例議会は9月6日から開かれ、10月1日に閉会しました。今議会では、平成29年度決算の認定を含めた22議案と、継続審査の陳情4件を含む5件を審査・討論し採決しました。日本共産党市議団は、決算の認定を含む議案5件に反対し、陳情は3件の採択を主張しました。

## 一般質問 宮城とみ子議員



議員 党議員  
代表、都  
市・市民生活  
常任委員

### 生活保護費削減は

#### みんなの問題

#### 憲法25条生存権の保障を

10月から、生活扶助費（食費や光熱費など）、母子加算などが引き下げられました。増える世帯もありましたが、大半は、月額1000円、年額で1万円前後の削減となります。削減は3年間続きます。5年前の見直しに続く、大きな打撃となっています。国全体では210億円の削減です。

鎌ヶ谷市の最近の生活保護利用の実態は、1007世帯（1352人）、人口千人あたり約12人です。「災害」級の命にも関わる猛暑が続く中、今年4月以降、新規に生活保護を受けた世帯にはエアコン設置の補助（上限5万円）が国で決められました。しかし、3月以前の生活保護利用世帯には適用されず、とても不公平です。また、設置費用の支給はありません。「個人で月々の保護費から貯めるなど、やりくりをして捻出しなさい」とのことです。社会福祉協議会から借りることもできますが返済しなければなりません。せめて月々の返済額は500円くらいにするなど、少額の返済でも対応すべきだと求めました。

出ないようにする」との回答を得ることができました。

### 避難所にエアコン設置、トイレの洋式化を！

市内には21か所の指定避難所があります。17か所は小・中学校などの体育館です。

今年、各地で、地震、大型台風、水害と次々に大災害が発生しました。学校の体育館は、行事や部活動、各種大会に使われていますが、現場からは「蒸し風呂状態だ」との声も挙がって、避難所へのエアコン設置が必要とされています。また、避難所には、簡易トイレなどの設置準備はありますが、体育館のトイレの洋式化や高齢者、障がい者のために多目的トイレの設置を要望しました。市は「各校の校舎内に1か所設置している」との答弁にとどまりました。



## 一般質問

佐竹知之議員



議員 議会運営委員、教育福祉常任委員

### 教職員の多忙化解消を 生徒と向き合える時間の保障を 解決の力ギは教員の増員

教職員が子どもたちと向き合い本来の仕事をしなければならぬのに、忙しくて一人ひとりの子どもと向き合えない。よく準備をして授業に臨みたいが、ほかの仕事に追われて準備ができない。などの悩みを抱えながら仕事をしているのが現状です。教職員の多忙化は教師の問題だけでなく未来を担う子どもたちの問題です。「教職員の多忙化解消には職員増員が力ギだ」と対応を迫りました。

### 多忙化解消のため タイムカードシステムの導入を

教職員の勤務実態を把握するため、タイムカードシステムの導入を強く求めました。佐倉市ではタイムカードシステムの導入効果について①各自が出退勤時間を記録する手間が省け、より正確な時間が記録として残せるようになった②各自が1ヶ月の勤務状況が一目でわかり、把握しやすくなった③管理職も各職員の出退勤状況を把握し、業務改善や勤務時間の縮減

にかかわる意識が高まった」と分析しています。

市は「タイムカードは簡単に出勤を把握する手段の一つだが自動集計できないデメリットがある」と答えています。私が調べた範囲では、殆どのタイムカードレコーダーは自動集計装置があるので、その心配はないことを強調しました。



出退勤を記録するタイムカードレコーダー

### 障がい者の雇用

#### 中央省庁や県などで水増し

政府の機関である中央省庁や千葉県などが障がい者の雇用で、違法の「水増し」をしていた事実が発覚しました。鎌ヶ谷市では、そのような不正が行われていないかを質しました。

市は「2.5%の目標値に対して2.61%であり、法定雇用率は達成している状況」と答弁しました。

### 危険な交差点の改善を

中沢の「精工舎入り口交差点」の改善と旧小日向ストアー前交差点の信号設置見直しについて質しました。「精工舎入り口交差点」については当面、カラー舗装や標識などで対応する。

「小日向交差点」については「現時点では未定」と答弁しました。

